



2020年10月26日

各位

上場会社名 コクヨ株式会社  
代表者 代表取締役社長 黒田 英邦  
(コード番号 7984 東証一部)  
問合せ先責任者 執行役員  
財務経理本部長 梅田 直孝  
(TEL06-6976-1221)

### 第2次中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、2018年11月28日に公表致しました第2次中期経営計画を下記のとおり修正致しましたのでお知らせ致します。

### 記

#### 1. 第2次中期経営計画の修正

##### (1) 目標数値

(単位:億円)

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期		
	実績	予想	当初目標	修正目標	当初目標比
売上高	3,202	2,960	3,460～	3,050～	△11.8%
売上総利益 (率)	1,139 (35.6%)	1,056 (35.7%)	1,278～ (37.0%～)	1,093～ (35.8%～)	△14.5% (△1.2pt)
営業利益 (率)	167 (5.2%)	124 (4.2%)	215～ (6.2%～)	130～ (4.3%～)	△39.5% (△1.9pt)

※2020年12月期の数値は、2020年第3四半期決算発表時点の予想数値です。

(参考)ドメイン別の目標数値

(単位:億円)

		2021年12月期通期		
		当初目標	修正目標	当初目標比
空間価値 ドメイン	売上高	1,620～	1,390～	△14.2%
	営業利益 (率)	190～ (11.7%～)	125～ (9.0%～)	△34.2% (△2.7pt)
ビジネスサプライ ドメイン	売上高	1,240～	1,170～	△5.6%
	営業利益 (率)	35～ (2.9%～)	26～ (2.2%～)	△25.7% (△0.7pt)
グローバル ステーションアリー ドメイン	売上高	940～	750～	△20.2%
	営業利益 (率)	90～ (9.6%～)	53～ (7.1%～)	△41.1% (△2.5pt)

## (2)理由

新型コロナウイルス感染拡大により、日本経済及び世界経済全体の先行きに対する不透明感が継続しております。

2020年12月期連結業績予想につきましては、本日付け「2020年12月期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ」において記載の通りです。依然として新型コロナウイルスの感染拡大影響を受けておりますが、徐々に回復に向けた兆しが見え始めている状況です。

当社グループにおきましては現在、第2次中期経営計画(2019年度～2021年度)を推進しておりますが、足元の状況に鑑みてその目標数値につき修正を行います。当初目標数値を下方修正する内容にはなっておりますが、空間価値ドメインではいよいよニューノーマルな働き方を見据えた動きが始まっている他、各ドメインにおいて変化の兆しが見え始めており、当社グループにおきましても新たな事業機会の確保に向けた取り組みを加速しております。

また、第2次中期経営計画では、資本政策に関して株主還元や設備投資(戦略投資含む)を積極的に行う旨に言及しておりました。配当額につきましては、2020年8月3日付「2020年12月期連結業績予想修正ならびに剰余金の配当(第2四半期末配当)および配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、長期的に当社グループの成長を期待して頂いている株主の皆様へ報いるものとして方針を修正させて頂いております。設備投資につきましては、引き続き更なる成長に向けた投資を行っていくものの、戦略投資枠の設定は一旦取り下げることと致します。今後開示予定の2030年をゴールとした「長期ビジョン2030」および第3次中期経営計画の中で将来に向けた戦略投資方針を説明させていただきます。

新型コロナウイルス感染拡大によって当社グループ事業に対する影響も引き続き継続することが見込まれますが、それに伴う事業リスクをむしろチャンスと捉え、新たな実験・検証の場の構築や新製品投入を推進することによって、更なる成長に向けて取り組んでまいります。

以上